

あまでうす

あの日も霜柱の立つ寒寒とした季節は真冬であった。里山を散策する際、目に見えぬ得体の知れぬ未知の何かに導かれる様にふらりと立ち寄ったのが、江戸時代庄屋を営んでいたとゆう屋敷。あれから早三年という月日が流れ、再び訪ね様として戸を開けて三和土に入ると、前と同じ光景が目の前に広がり、一瞬デジャビュを感じた。主人が囲炉裏の前に座り、自在鉤に吊るされた鍋からは白い湯気が立ち上り、良い匂いが漂っている。主人と目が合い、挨拶をする、覚えて

いたらしく「おや、ご無沙汰ですなあ、息災で何より、ようおいでください」とおいでくださる座布団に座る様に手招きをする。「裏山で獲った猪の鍋じゃよ」と、さも嬉しそうに、その時の猪狩りの様子を早速話始めた。それを機に四方山話など談話をしている内にお腹も空き、今回は味噌仕立てのぼたん鍋を頂くことにした。しかし、この後恐ろしい話を訊かされるとは思いもしなかった。それは、昔この地で起きたこりこりが山小屋に一人で籠っている、真夜中に見た事もない男が訪ねて来た。こんな真夜中に訪ねて

来るとは不思議な奴だなと思っていると「今、こんな真夜中に訪ねて来るとは不思議な奴だなと思つたな」と男は薄笑いを泛かべた。ゾクとして身の危険を感じ、殺されるかも知れないと思つて今度は「殺されるかも知れないと思つているな」と云い、また啜う。山に暮らす妖怪ではないかと思つた木こりに「山の妖怪だと思つているな」と迫つた。木こりの心の中で思っている事を次々と当てていく。妖怪は「殺そうと思つているな」そう云つて、口が裂けんばかりに開けて木こりに襲いかかろうとした時、囲炉裏で焼いていた栗がはせて、妖

怪の顔をめぐりて飛んだ。かろうじて栗を避けたものの、思わぬ動きが読めず妖は驚き飛び退いた。それが木こりの仕業だと思つたらしく「人間て奴は何を考えているのか解からねえ」と叫んで逃げ去って行った。これは人の心を察して先に悟るところから『さとり』と呼ばれる妖怪だとう。話を聴き終えた時、これはもしかしたら主人の実体験ではないのかと思つたが、あえて訊きはしなかった。この手の話は、各地に内容を変えて『さとり』の民話として伝えられている。江戸時代後期の浮世絵師。鳥山石燕は『今昔画図続百鬼』

の中で『さとり』に付いてこう記している。《飛騨美濃の深山にかくあり、山人呼んで覚（さとり）と名づく、色黒く毛長くして、よく人の言（こと）をなし、よく人の意（こころ）を察す。あえて人の害をなさず。人これを殺さんとすれば先その意をさとりと逃げ去と云》とある。主人の話を興味津津と聴いている間にも、三年前にこの屋敷を訪れた時に見た小鬼の鳴家（やなり）達が座敷を走り廻つて遊んでいるのが見えた。この物語はフィクションです。

風地蔵新聞

第147号

編集 白石美帆
発行 風地蔵
〒503-0922
岐阜県大垣市馬場町85
感想・エッセイ・おちま
俳句・お待りな
お歌・お便り
七短歌便り

川風

しらいしみほ

あけましておめでと
うございます。

今年の我が家は例年通り激しいけんかもあった1年でした。どうなるんだらうと何度思った事か。年の瀬にふつと振り返ってみると、こうしてあつまつた家族がほんものに近づいてくる感じが思ったりしています。ケンカもイヤ。

でもなんで大切な人と喧嘩になるのか。我が家の場合は全員があまのじやく。素直じゃありませんから表情や言葉から読み取ることが上手だと思つていました。ことばのまま受け取つた時に大喧嘩に発展します。「裏ことば」があつたんだ。ケンカの元をたどつて行けば必ずそこに愛があるんです。その表現の仕方が悪い。何故かって、恥ずかしかつたり、恥ずかしかつたり。（笑）そんなバカみたいな事なんです。それ

がいけない。「そうですか？本当にそう思つてるんですか？」毎日店長と朝お店のことを話をするので、こんなときは、ケンカの相談です。まあ、日々もどちらかの人生相談みたいになります。こうして当事者じゃない人から見ても、のから冷静に考えると、あつそうか、そんなことあるわけないよね。とわかるんです。そしていま、いい人ばっかじゃいられない時、どうしようもない行き場のない感情を一番近くの人にわ

かつてほしくつてぶつけてくる。傷つけてしまうのだから、決していいことではありません。きのうまた、りおんがお父さんの一言にグサリとやられてやけっぱちになった時、「家族やで、遠慮がなくて、ぶつけたんやないかな」というと、あれほど怒つていたのに、お父さんの「裏ことば」を受け止めた瞬間から受け止めようという姿勢が変わったのです。しよつちゆう、ぶつければ困ります。が、「家族」なんだから許して助け合う時なんだって。気が付きます。

りおんとタッグを組んだとき。お父さんの不安を消し去るのにはたわいもない事でした。りおんの一大事の時はお父さんとタッグを組んで、心の中を思います。相手を思う思いやりから生まれるしあわせを感じる年の瀬でした。新しい年も気が付かない所も多いですが、想いを感じながら気分をあげながら相談もしながら、じぶんなりの愛情を出せるといいなと思えます。みなさまにとつて幸せな日々が続きますように。

2つの講座②

原 由里子

「市民生活学校公
開講座」が終わり、
次は「ぎふ友和会福
祉講座」です。
が、13時まで時
間があります。お腹
も空いたので、前か
ら行って見たかった
ラーメン屋さんに行
てみました。福岡県
の中洲の屋台にある
ラーメンの味を再現
しているお店です。
「トンコツなのにさつ
ぱり」と聞いていたの
で行ってみました。
着いたものの、電気
が点いていない。あ
れっ？休みかな？と
お店のドアに張り紙
が。お店のドアに張
り紙が貼られていた
「移動しました」オ
イ・・移動しました
道21号線の近くで
258線沿い。私の
いる場所は市民病院
の近くの交差点付近
かなりの時間のロス
です。でもどうして
べたで行き、移転場
所まで行き、食べて
から情報工房に向か
いました。情報工房
情報工房までかなり
遠く感じました。5
階の「スインクホー
ル」が会場なので、
そこまで上がり、会
場にすると講座が少
し始まっていました。
午後の講座は3時間
の長丁場です。

「市民生活学校公
開講座」が終わり、
次は「ぎふ友和会福
祉講座」です。
が、13時まで時
間があります。お腹
も空いたので、前か
ら行って見たかった
ラーメン屋さんに行
てみました。福岡県
の中洲の屋台にある
ラーメンの味を再現
しているお店です。
「トンコツなのにさつ
ぱり」と聞いていたの
で行ってみました。
着いたものの、電気
が点いていない。あ
れっ？休みかな？と
お店のドアに張り紙
が。お店のドアに張
り紙が貼られていた
「移動しました」オ
イ・・移動しました
道21号線の近くで
258線沿い。私の
いる場所は市民病院
の近くの交差点付近
かなりの時間のロス
です。でもどうして
べたで行き、移転場
所まで行き、食べて
から情報工房に向か
いました。情報工房
情報工房までかなり
遠く感じました。5
階の「スインクホー
ル」が会場なので、
そこまで上がり、会
場にすると講座が少
し始まっていました。
午後の講座は3時間
の長丁場です。

り、次に来賓の挨拶
に日本年金機構の大
垣年金事務所所長
さんが出てきました。
挨拶もそこそこに、
年金情報の流出をお
詫びしていただきました。
今回の年金流出に
よって、年金そのも
のがなくなったり減つ
たりすることはなく、
流出した基礎年金番
号は新しい番号にし
たそうです。
番号が変わっても、
年金記録は変わらな
い事、年金が横取り
されることもないし、

り、次に来賓の挨拶
に日本年金機構の大
垣年金事務所所長
さんが出てきました。
挨拶もそこそこに、
年金情報の流出をお
詫びしていただきました。
今回の年金流出に
よって、年金そのも
のがなくなったり減つ
たりすることはなく、
流出した基礎年金番
号は新しい番号にし
たそうです。
番号が変わっても、
年金記録は変わらな
い事、年金が横取り
されることもないし、

支払いが滞ることは
ないですと説明して
いただきました。
来賓の挨拶のあと、
健康講座「リンパを
流して健康に」です。
講師の方は、リン
パメディスントレー
ナーの中内郁子先生
です。
この先生は、岐阜
市内で体操教室を開
いていたり、リンパ健
な所で、リンパ健康
体操の講演・講座を
多数行っている方で
すが、教え方も上手で
すが、とにかく面白

支払いが滞ることは
ないですと説明して
いただきました。
来賓の挨拶のあと、
健康講座「リンパを
流して健康に」です。
講師の方は、リン
パメディスントレー
ナーの中内郁子先生
です。
この先生は、岐阜
市内で体操教室を開
いていたり、リンパ健
な所で、リンパ健康
体操の講演・講座を
多数行っている方で
すが、教え方も上手で
すが、とにかく面白

0分の休憩を挟んで、
歴史講座「大垣まつ
りよも？咄」です。
大垣まつりは、平
成27年3月に「国
重要無形民俗文化財」
の指定を受けました。
指定を受けた理由
が「藩主の？と、町
衆の？が併存してい
るの？少ない」だそう
です。
ようは、お殿様か
ら拝領された？と一
般のやまが一緒に町
の中をひくというの
は、本来ありえない
という事のように
と、あつたやまの屋
形が上げ下げが出来
る事や、わっぱが内
側になつていたりな
ど、全くなさる中で
も、珍しいんだそう
です。あつたやまの
代表する大規模な
山車行事でもあると
か。
大垣まつりのやま
は、神楽やま・大
黒やま・恵比須やま
の藩主のやまと・相
生やま・布袋やま・
菅原やま・鯉やま・
榊やま・浦嶋やま・
玉の井やま・松竹や
ま・愛宕やま・狸々
やまの町衆のやまの
計13機。
昭和20年7月に
戦災で焼失しました。
相生やまは平成8年
の51年ぶりに、狸々
やまは平成13年3
月の56年ぶりに、
布袋やまと浦嶋やま
は平成24年春に復
元されました。
この復元には、相生や
まの復元に力を入れて
こられた方でした。
ちやうどお腹を落
ち着いてきた所と、
リンパを流したと
り、単調なしゃべり
方です。睡眠に襲わ
れました。
まの音で、講話が拍
子で、尺八演奏「
見秀隆さんという若
いお坊さんです。若

0分の休憩を挟んで、
歴史講座「大垣まつ
りよも？咄」です。
大垣まつりは、平
成27年3月に「国
重要無形民俗文化財」
の指定を受けました。
指定を受けた理由
が「藩主の？と、町
衆の？が併存してい
るの？少ない」だそう
です。
ようは、お殿様か
ら拝領された？と一
般のやまが一緒に町
の中をひくというの
は、本来ありえない
という事のように
と、あつたやまの屋
形が上げ下げが出来
る事や、わっぱが内
側になつていたりな
ど、全くなさる中で
も、珍しいんだそう
です。あつたやまの
代表する大規模な
山車行事でもあると
か。
大垣まつりのやま
は、神楽やま・大
黒やま・恵比須やま
の藩主のやまと・相
生やま・布袋やま・
菅原やま・鯉やま・
榊やま・浦嶋やま・
玉の井やま・松竹や
ま・愛宕やま・狸々
やまの町衆のやまの
計13機。
昭和20年7月に
戦災で焼失しました。
相生やまは平成8年
の51年ぶりに、狸々
やまは平成13年3
月の56年ぶりに、
布袋やまと浦嶋やま
は平成24年春に復
元されました。
この復元には、相生や
まの復元に力を入れて
こられた方でした。
ちやうどお腹を落
ち着いてきた所と、
リンパを流したと
り、単調なしゃべり
方です。睡眠に襲わ
れました。
まの音で、講話が拍
子で、尺八演奏「
見秀隆さんという若
いお坊さんです。若

で、家の近くの幹
線の線路の下のトン
ネルで尺八の練習を
している上手な人が
いて、聞くのが楽し
みの一つでした。
とはいえ、尺八の
代表的な曲といわれ
てもわからないのが
本音です。
演奏した中には、
一休さんが作曲した
曲がありました。
あと、尺八は竹で
出来ていて、竹の節
が7つあることが条
件だそうです。ちな
みに、尺八一本30
万円する物もあるそ
うです。
本当は15時50
分に閉会の挨拶にな
っているんですが、ど
こで延びたのか、尺
八の演奏は16時過
ぎていました。
途中、慌てるよう
に変えられる方もち
らほら。やがて「福
祉講座」すべてが終
りになりました。
さすがに「長いな
〜」と思いましたが、
そういえば家に届
いた封筒の中に入っ
ていた粗品引換券。
「おくさまセット」
と書かれた箱でした。
と書かれた箱で確認
すると、食器洗剤とス
ポンジとふきんの3
つが入っていました。
無料の講座なのに、
こんな物が頂けると
思っていました。ビッ
クリです。
この福祉講座は、
主菜のぎふ友和会の
入会者を増やすのが
目的でもあったよう
ですが。
入会者の方の写真
を見て、「もうちょつ
と入会するには早い
かな。〜」と思ひ、
やめました。
でも講座自体はと
ても良かったので、
また休みが合えば、
参加したいと思ひ
ました。
気軽に参加したいの
で、あまり勧めない
でくださいね。
おわり

で、家の近くの幹
線の線路の下のトン
ネルで尺八の練習を
している上手な人が
いて、聞くのが楽し
みの一つでした。
とはいえ、尺八の
代表的な曲といわれ
てもわからないのが
本音です。
演奏した中には、
一休さんが作曲した
曲がありました。
あと、尺八は竹で
出来ていて、竹の節
が7つあることが条
件だそうです。ちな
みに、尺八一本30
万円する物もあるそ
うです。
本当は15時50
分に閉会の挨拶にな
っているんですが、ど
こで延びたのか、尺
八の演奏は16時過
ぎていました。
途中、慌てるよう
に変えられる方もち
らほら。やがて「福
祉講座」すべてが終
りになりました。
さすがに「長いな
〜」と思いましたが、
そういえば家に届
いた封筒の中に入っ
ていた粗品引換券。
「おくさまセット」
と書かれた箱でした。
と書かれた箱で確認
すると、食器洗剤とス
ポンジとふきんの3
つが入っていました。
無料の講座なのに、
こんな物が頂けると
思っていました。ビッ
クリです。
この福祉講座は、
主菜のぎふ友和会の
入会者を増やすのが
目的でもあったよう
ですが。
入会者の方の写真
を見て、「もうちょつ
と入会するには早い
かな。〜」と思ひ、
やめました。
でも講座自体はと
ても良かったので、
また休みが合えば、
参加したいと思ひ
ました。
気軽に参加したいの
で、あまり勧めない
でくださいね。
おわり

ちよつと立ち話

海津温泉はいいですね。フアンになっちゃいました。これから行ってきます。(エステのKさん)

楽しいよね、おもしろいこの新聞。これからも続けてください。(カフェのお客様)

最近まったく近場の温泉すら行ってないですね。

一番気になるのは水素風呂です。電気風呂は入ったことないです。怖い。シャワーが壊れてないとかかなり不便のようです。私の家は井戸水でポンプで水を引き上げています。

すが、土曜の夜にそのポンプが壊れまして。業者さんも休みで2日間断水状態で大変だったのを思い出しました。国立博物館でにぎやか・。まあ周りからは気になる存在になっていて気にかけてもらえたようですね。

(原)

最近温泉に行つてないです。喜多の湯さんも岩盤浴も充実してますから、店長のを読んですぐでも行きたくなりました。本当に原先生は率先して大垣市の行事に

参加してみえます。先日、お店での防災防火訓練をしました。が、原先生が市の講習会参加されたことですごく参考になりました。スムーズに出来ました。社長から家にメリークリスマスと絵手紙が届きました。本当に手書きのものは温かみがありますよね。社長の絵手紙は特にダイナミックです。私も宝くじ当たったらどうするのと話をします。一生一度も買った事もないのに。買わなきゃ当たらないのに。

(大橋)

原先生の講座の話は翌日お聴きました。知らない所があり、へえ〜と思います。子供の頃から1年ほど前までシャワーの

ない暮らしでした。で当たり前していたことですが。今はシャワーがあるのも楽ですね。水野理恵子先生なつかしいですね。博物館の様子が目に浮かぶようです。変わらないう恵子先生にお会いしたくなりました。宝くじいいですね。息子ももし当たたらとよく口にしています。

(鎌澤)

大橋さんの初節句のための「ちくちく」がとっても愛情たっぷりでした。以前、息子さんの野球の試合にガンをかけた、野球道具の縫

い物を生で見た時「欲しい！」と思いました。人の心が入ったものには、ひととは心惹かれますね。遠回りしてまで食べたお味はどうだったのでしょうか。気にならう。今度、本場でいっしょに食べましょうね。

いまちようど作文を一生懸命パソコンに打ち込んでいるタイピングでの子の作文。肩がぎゅーっと痛くなっています。リンパ体操さつそくします。嘘のようにスーッと続きはかどりますよ！店長の最後のお正月のご挨拶でドキッと、書かなくなっちゃ！と思つた次第です。(笑)

(みほ)

偉大なる先生

大橋 美紀

年明け 1月5日より風地蔵でおひなさま祭りを開催します。

展示会やお教室でお世話になってる先生方の作品や、生徒さんの作品、そして個々に物作りを楽しんでいらつしやる方。ジャンルは問わず、布を使ったおひなさま。和紙や焼き物、ちぎり絵などいろいろなおひなさまが集合します。私事です。が、私も半年前からつるし雛を作っています。4月に生まれの孫の初節句にと、作り始めました。風

地蔵で毎月第2日曜日に「古布と遊ぼう」でお世話になってる法月先生に教えて頂いています。風地蔵でのお教室も大人気の先生です。毎月、小物やつるし飾り、人形など先生が時間内でできるようにとキットを用意して下さいますので、初めての方も1年以上の方も作るものがいろいろ変わつても作りやすく先生の人柄もあり、本当に大人気のお教室です。私は風地蔵でのお教室には参加する事が出来ませんので、休みの日に、先生のお宅で教えて頂いています。元々物を作る事、縫い物は嫌いではありません。

ませんが、法月先生はとても仕上がりをきれいに、せつかく作るならと、縫い方や布選びもしっかり教えて頂けます。はじめのうちはこちらでと思つたこともありますが、何度も通い、一つ一つ作っている間に縫い方の意味が分かってきました。先生の24年のキャリアはすごいと感じています。先生のお宅にも生徒さんが来られています。この前は私を含めて5人でした。風地蔵のお教室とは違って、それぞれ作るものが違ってきます。それでも先生は、皆さんに対応され、頭の中を切

り替えながら教えていかれます。匠です。そして今も先生は、自分自身の技術をアップするため電車に乗り継ぎ、名古屋の教室に行つてみえます。本当に妥協しない方です。もちろん先生の作品も店内に飾らせて頂きます。今、本当にこの時期になるにつるし雛を作る方が多いですね。始まったのは江戸時代といわれています。「衣食住に困らないように」との願いを込め、飾るもの一つ一つそれぞれに意味やいわれがあります。例えば「這い子人形」赤ちゃんがはいはしている姿のお人形です。

「はいはい」をたくさんして元気に丈夫に育ちますようにという意味があります。私も今、20個完成させ、残り、間に飾る梅の花を40個作っている所です。なんとか1月中には作り上げたいと法月先生にお世話になりながら、頑張っています。風地蔵でも私のように色々な思いが込められたものばかりです。是非見に来てください。そして、作品もまだまだ募集しています。是非皆さんの作品を飾らせてください。

古き良き 一品にふれて

鎌澤 宣子

十一月二十三日、関百年公園内にある県博物館に行ってきました。

ここで、今年二月にきものコレクションでギネス世界記録に認定された方の、きもの一部が展示されている。中でも「なんでも鑑定団」で百万円の帯が1千万の値段が付いたものや、3百万年前のきものなどもあると、エステのお客様からお聴きして、きもの好きの私としては、ぜひ観たいと息子にお願いをして観に行きました。

入ってすぐからこれはすごい！と心の中で思いました。どうすごいのかというと、ショウケースの中に入っているのは、手で触れることとは出来な... (text continues)

一番に、輝きをはなっています。息子も一目見るなり、「違う。わかる。言葉に出さんけど、うとい僕でもわかる」と。

本当に一際神々しい光を放っているとか、豪華なんだけど、華美じゃない美しさ、手の込んだ細かい細工、丹精込めて作られた織りの美しさ、本当に魂を込めて、気品を放っていて、目が離せない。どんな言葉を並べても語りつくせない良さ。

そして、三百年前の加賀友禅の藍染の着物、さすがに糸が切れている所もあるのですが、本当に細かい糸で織りあげられた着物、これも気品があり、時代を感じる一品です。その隣には沼津で手に入れたという、天皇家の家紋入りの黒留袖。初め

た事です。次の予定もあり、後ろ髪引かれる思いで、会場を後にしました。

後日、エステのお客様と、感想を言い合い、十二月には揖斐川町でも展示会があるとお聴きしてこちらも十二月十九日、ダンナに乗せて行ってもらって観てきました。

こちらの方は、会場も小さいところで、関で観たものは展示されていな... (text continues)

金、裏が銀の丸帯が、これも華美ではなく、気品があり、この帯を締めて

いらっしゃった方は上品で奥ゆかしい方だったんだろうなと、思いを馳せ、当時の事を想像してしまいました。

出展者の樋口さんとお話ししていると、風地蔵で古布をあつかうきっかけになつたそうです。北九州在住の、堀切辰一先生を思い出しました。堀切先生に通じるところのある方だと痛感しました。着物に対する思いが、素朴な語り口で思いがあふれてくる感じがしました。

ですよね。」と。頭になかった事でしたので、そうか、そうだな、何で思わなかつたんだろうと、本当に実現できるといいなと思います。息子も関の帰り、ずっと

「いいものみたね。なんだか心が豊かになつた気がする。」と言っていました。文化にふれる事、着物は日本の文化の原点ではないのかなと思います。

ご挨拶がおくれました。あけましておめでとうございます。今年も良いもの、文化にふれて心を豊かにしていきたいと思えます。宜しくお願いたします。おわり

クリスマス会(二夜連続)

我が家は毎年二夜連続クリスマス会をする。家族オンリーと、両親を呼んで。クリスマスプレゼントのお礼の為、子供たちが主催。たこ焼きパーティー。タクアンやチョコレートが入っている「ロシアンたこ焼き」

チビたちのサンタとトナカイは、今年は「スターウォーズ」だった。両親と自分たち夫婦にも、ちゃんとそれぞれプレゼントがある。

去年は腹巻。今年は来年がサル年なので「真っ赤なパンツ」なかなかのセンスだ。真っ赤なパンツを履いて、子供4人の為にも、お父ちゃんは頑張る！

庭師 奥田良樹